きぼう

明石市立大久保北中学校　第２学年
学年通信　第９１号(191)
令和２年２月２７日（水）

一瞬一瞬の積み重ねが人生だ。どんなときもパスをしてはいけない。

学校ホームページ URL：http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/

進路学習　「先輩に学ぶ③」

■　　組

今日の進路学習で実際に高校生の方に話を聞くことで、インターネットでは分からないことも知りました。最初、司会の方が入ってきたときや、高校生全員が入場するときなど、この場を盛り上げてくれてとても楽しかったです。話を聞いているときにも、司会の方が明るく進めてくれたので最後まで楽しく聞くことができました。その中で調べたことがなかった学校のこともよく知ることができました。特に印象に残ったのは、次の２つです。１つは加古川東の「頭が良い学校でも変な人がいる」という言葉です。私は高校に真面目で堅く、勉強が難しいというイメージを持っていましたが、イメージがその一言でくつがえされました。もう１つは来て下さった高校生が笑顔で接してくださったことです。それを最も感じたのはグループに分かれて質問をしたときです。高校生の先輩は私たち全員の質問に丁寧に聞き、答えてくれました。さらに会話がきれても「他に何かない？」と優しく声をかけてもらい、次の話へ進むことができました。私はこの２つから、先輩たちへの尊敬の思いが生まれました。このように高校についての情報やイメージ、高校生の人間性などたくさんのことを知りました。また、今まで１つ、２つの高校しか見ていませんでしたが、今日さまざまな高校の話を聞くことで、私の高校を見る目も変わったような気がしました。今日学んだことを来年の進路決定に役立てさせたいと思いました。

■　　組

普段の進路学習では学べないことがたくさん学べたのでとても良かったです。それぞれの学校の雰囲気があって自分が思っているよりも楽しそうだなと思いました。高校生の先輩たちの話を聞いていると、とても楽しそうだと思ったし、それぞれの学校の魅力があって、それぞれの高校のことをたくさん知ることができて良かったです。特に印象に残ったのは中学校と高校の違いと勉強方法です。中学校と高校の違いは学校の規則が中学校よりも緩くなって休み時間の過ごし方など高校生になってからできることや、文化祭が合唱だけでなく、劇やライブなどもっと楽しいことができる所の違いがあってとても驚きました。勉強法ではその日に習ったことを復習したり、テスト範囲がテスト直前で終わったりしてすぐに勉強するという中学校とは違うところがあったりしたので、今のうちからできることをやっていこうと思いました。この２時間で高校のことについてたくさん知れたので進路選択の参考にしたり、今できる事をやっていこうと思いました。

先輩からのＹＥＬＬ

- オープンハイスクールに参加して、学校の雰囲気や先輩の雰囲気を見ることができた。・１年からの学習を見直した。
- 普段の授業を大切に！
- オープンハイスクールや説明会に参加して、学校や学科の特性が自分に合っている
- 過去問題など、何度もやっていると傾向が分かる。
- 中学校の問題やワークなどはしっかりとやった。
- 正しい情報をしっかり集める。今は勉強に集中する。
- 受験を意識した生活をしていく。生活リズムが大事。
- 基礎学力が大事。受験勉強をし始めると基礎学力の不足に気づいた。思った。さらにその先の進路状況も考えて受験校を決めた。
- 部活動と勉強との両立は難しいが、だからこそ勉強も頑張れた。
- 学校のテストで、返されたあとも１００点になるまでやり直した。
- 受験に関しては、前もってすることが多く、準備をしっかりやっていった。
- 部活も頑張って最後までやりきることで勉強もやれる。
- 体調管理をきちんとし、前向きな気持ちで取り組む。
- 切り替えの意識を！　スマホ、ライン、ゲームと勉強とのけじめをつける。
- 受験生という意識を早めにつくる。受験勉強は早く始めた方がよい。
- 合格することだけを目標にするのではなく、そこで何をしたいかを考えて。

★★毎学終了★★　～２月２６日（水）

２７冊目…　２６冊目…　２５冊目…
２４冊目…　１４冊目…
１２冊目…
１１冊目…　１０冊目…
８冊目…　７冊目…
６冊目…
５冊目…
４冊目…
３冊目…